令和５年度様式

事 業 報 告 書

１ 支 援 団 体 名	第22回九州「川」のワークショップ in 大隅実行委員会
２ 事 業 名 称	第22回九州「川」のワークショップ in 大隅
３ 実 施 日 時	2023年11月25日（土）、26日（日）
４ 実 施 場 所	鹿屋市市民交流センター「リナシティかのや」 鹿児島県鹿屋市大手町1－1
５ 事業目的、内容及びその効果	（事業実施状況・内容） 九州の河川流域で活動している団体・学校・行政・企業などが一堂に会し、水環境の保全・改善、環境教育、防災・減災意識の向上等について多様な活動発表を行います。各河川が抱える課題や課題解決について情報交換や意見交換することで、川や水辺の活動に取り組む多様な世代や立場の人々が交流を深め、活動の輪が広がるとともに、次世代を担う人材の育成と流域連携、川や流域への理解を深めることを目的とします。
	（事業実施効果） ・活動年数が40年以上と長い団体から発足して間もない団体に対して、活動が持続する仕組みづくりや、河川管理者の巻き込み方等が示された。 ・若い世代の活動家やこれまで河川とは別のフィールドで活動をしてきた団体から、活動が長い団体に対して新しい時代に即した考え方や情報発信、課題設定、企画の組み立て方等の視点が提供された。 ・肝属川流域外で活動する団体から、肝属川流域の団体へ課題解決のヒントとなる仕組みや取組について情報が提供された。
６ 参 加 内 訳	総人数 603 名
	（１）主催者参加 280 名
	（２）日本人参加（（１）を除く） 323 名
	（３）外国人参加（（１）を除く） 0 名
７ 今 後 の 方 針	九州川のワークショップとしては今後も毎年各地を持回りで開催していきたいと考えています。令和6年度は長崎県にて開催予定です。また、今回の開催を機に、ワークショップ開催時以外の交流促進を行っていきたいと思います。肝属川流域で河川の活動を行う団体の交流も深まったことで、より一層各団体の事業に対する相互支援と環境づくりを行い相互成長に繋げていきたいと思います。

オープニング（県立鹿屋農業高等学校和太鼓部）

R5.11.25（土）

子どもの部（発表、質疑応答、表彰式）

子ども交流会（自己紹介、クイズ、活動者に学ぶ）

一般の部（九州各地で活動する35団体の発表）

アピールタイム （活動紹介、意見交換）

R5.11.26（日）

基調講演（高山修氏） ・閉会式（表彰・引継ぎ式）

R5.11.26（日）